

平成 27 年度第 1 回八尾市史編纂委員会概要

日 時 平成 27 年 6 月 1 日 (月) 午前 10 時～正午

場 所 八尾市役所 7 階 701 会議室

出席者 (編纂委員)

和田萃委員長、平野佐織副委員長、櫻井敏雄委員、藪田貫委員、浦上弘明委員、
吉川慎一郎委員、森孝之委員、伊藤均委員

(事務局)

湊文化財課長、中西文化財課長補佐、川西市史編纂室長、小林市史編纂室主査
<学芸担当>尾崎、北林

【案件】

- (1) 平成 26 年度 市史編纂事業報告について
- (2) 平成 27 年度 市史編纂事業計画について
- (3) 新版八尾市史『資料編』編集の方向性について
- (4) その他

【要旨】

案件に先立ち、原副市長退任に伴い、平野新副市長が本日付で、後任として副委員長に就任し、挨拶がありました。

「案件(1)平成 26 年度市史編纂事業報告について」では、平成 26 年度に実施した事業概要を報告しました。また、考古部会をはじめとする 8 つの専門部会での活動状況と記念講演会及び現地調査報告会の開催状況などについても報告しました。

(主な意見)

- ・『物語 八尾の歴史-2 万年のストーリー』(従前の(仮称)やさしい八尾市史)刊行について、配布方法や活用方法について、出来るだけ広くいきわたるよう、また、有効に活用できるような方法(学校などとの連携、本書をベースとした八尾検定や歴史関連ボランティアへの活用、第 2・第 3 冊目作りへの活かし方等)についての意見がありました。

「案件(2)平成 27 年度 市史編纂事業計画」では、事業計画(案)や予算(案)などについて説明しました。

「案件(3)新版八尾市史『資料編』編集の方向性について」では、編集の方向性につ

いて説明しました。

(主な意見)

- ・考古部会の資料編刊行・体制について、進捗状況に応じて見直すよう提案され、今後検討していくこととなりました。
- ・資料編の方向性について、発行部数や、史料所蔵者のインタビューの導入、個人で所蔵されている史料の保存・管理体制、建物の保存についての意見がありました。

「案件（４）その他」では、市民ロビーでの展示会の実施について、現在行われている現地調査報告会や講演会だけではなく、八尾市史に興味を持ってもらえるように多くの市民が訪れる市民ロビーを活用した展示会等の実施を検討してほしい、との提案がなされました。

【参考】

① 八尾市史編纂委員会報告書「八尾市史編纂の進捗状況」(平成28年)

② 八尾市史編纂委員会報告書「八尾市史編纂の進捗状況」(平成27年)

③ 八尾市史編纂委員会報告書「八尾市史編纂の進捗状況」(平成26年)

④ 八尾市史編纂委員会報告書「八尾市史編纂の進捗状況」(平成25年)

【参考】

八尾市史編纂委員会報告書「八尾市史編纂の進捗状況」(平成28年) 11頁
 八尾市史編纂委員会報告書「八尾市史編纂の進捗状況」(平成27年) 11頁
 八尾市史編纂委員会報告書「八尾市史編纂の進捗状況」(平成26年) 11頁
 八尾市史編纂委員会報告書「八尾市史編纂の進捗状況」(平成25年) 11頁

⑤ 八尾市史編纂委員会報告書「八尾市史編纂の進捗状況」(平成24年)

⑥ 八尾市史編纂委員会報告書「八尾市史編纂の進捗状況」(平成23年)